

2023年度

事業報告書

特定非営利活動法人 ReBit

1 事業の成果

人口の8.9%（電通ダイバーシティ・ラボ調べ）はLGBTQ（同性愛者や性同一性障がい者など）であるといわれる。

しかし、LGBTQは教育・法律・社会保障・福祉といった様々な制度の想定から抜け落ち、日常においてもいないものとされている。

こうした現状を打破し、次世代に「互いの違いを受け入れあえる社会」を創出することを目的とする。主な活動は生徒・教育関係者に向け多様な性や多様性について普及啓発を行う「教育事業」、LGBTQ等マイノリティ生を持つ若者らへのキャリア支援や企業・就労支援者への普及啓発を行う「キャリア事業」、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく「障害福祉サービス事業」など。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【114,021】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
1 講習会、教材資料作成などの社会教育事業	小/中/高/大学生向けの出張授業の実施。 LGBTQ基礎知識、ライフストーリー、ワーク等を通じ、LGBTQを身近に感じてもらう内容で実施。	通年	全国	のべ約200名	小/中/高/大学生	約24,000名 約80回	24,997
	教職員/一般市民向け研修及び講座の実施。 LGBTQ基礎知識、"困ったな"への対応例等、LGBTQについて知ってもらいながら実例を交えて対応例を紹介。	通年	全国	のべ約40名	教職員、一般市民等	約3,000名 約60回	
	行政研修の実施や自治体職員向け資料の配布。 LGBTQの基礎知識、自治体のなかでLGBTQが困りやすいこと、自治体職員としてできることをお伝えし、日々の業務に活かしていただける研修を実施。	通年	全国	のべ約5名	自治体職員、関係機関職員等	約1,400名 約60回	
	イベント講師としてLGBTQについて伝えるトークショーの実施。 他団体主催のイベントや	通年	全国	のべ約3名	自団体主催事業ではリーチしにくい対象	約200名	

	<p>フォーラムにて講師として登壇し、リーチが難しい層に向けての情報発信を行う。</p> <p>冊子/書籍/グッズ/DVD等の開発/作成/頒布。</p> <p>冊子：教職員/就労支援者/企業担当者向け基礎知識。 書籍：LGBTQ学生の声多数。 グッズ：多様性を象徴するレインボーグッズ。 DVD：教育現場向け啓発教材。 教材：Ally Teacher's Tool Kitのオンライン公開/頒布。</p>	通年	全国	のべ約20名	教職員等	約29,000名	
	<p>行政職員向けハンドブックを配布。</p> <p>全国の自治体で行われているLGBTQ/SOGIE施策を事例集としてまとめ、自治体職員へ配布。</p>	通年	全国	のべ約3名	自治体職員、関係機関職員等	36名	
	<p>教員に向けたLGBTQオンラインリソースセンターの運営。</p> <p>教員がLGBTQについて学び、教員同士がつながり、授業で教える等のアクションをするためのオンラインプラットフォーム「Ally Teacher's School」の運営。</p>	通年	全国（オンライン）	のべ約10名	教員	約34,000名	
	<p>LGBTQ研修の講師育成プログラムの実施。</p> <p>全国のLGBTQの若手リーダー育成を目的に、各地でLGBTQ研修をしたいと考える若者の育成プログラム「diverseeds」の実施。</p>	通年	全国	のべ約40名	各地域でLGBTQの課題に取り組む若者等	のべ約150名	
2 ワークショップ・イベントなどの普及啓発事業	<p>LGBTQやダイバーシティに関する課題をひろくつたえるためのイベント発信等。</p>	通年	全国/オンライン	約5名	子どもの周囲の大人（教職員や保護者等）	のべ約2,000名	4,133

3 相談支援などの福祉サービス事業	<p>ダイバーシティと就労に関するイベントやセミナー等の実施。</p> <p>さまざまなマイノリティ性がある就活生や求職者等をはじめ多様な人たちの「自分らしく働く」について考える場づくりや交流会を実施。</p>	12月-3月	オンライン等	のべ約10名	さまざまなマイノリティ性がある就活生や求職者等	年5回 約335名	9,533
	<p>ダイバーシティに関するキャリアフォーラムの実施。</p> <p>ダイバーシティに関するオンラインキャリアフォーラムの開催。企業関係者と交流等を通じ、学生・求職者等が「はたらく」について考える機会を提供。</p>	10月	全国（オンライン実施）	約10名	企業、学生・求職者等	約30万アクセス	
	<p>ダイバーシティに関するウェブメディアの運営。</p> <p>企業のダイバーシティに関する取り組みを紹介するウェブメディア「diversityworks」の運営。</p>	通年	全国（オンライン実施）	約10名	企業、学生・求職者等	年間約8万ビュー	
	<p>企業等へのLGBTQ・ダイバーシティ研修、ワークショップの実施。</p> <p>人事担当者や管理職、一般社員、新入社員等に向けた研修の実施。</p>	通年	全国/オンライン	約10名	企業人事担当者・管理職・社員等	研修・ワークショップ実施約60回 約12,000名	
	<p>企業人事やダイバーシティ担当者への勉強会の実施。</p> <p>人事担当者を中心に、ダイバーシティに関する勉強会・交流会の実施。</p>	通年	東京都内会議室、オンライン	のべ約10名	NPO職員、企業人事等	会議4回 約80名	
5 調査・研究・企画・出版などの情報コンサルティング事業	<p>LGBTQに関する執筆/寄稿・監修。</p> <p>出版物等のLGBTQテーマでの寄稿、コンテンツ監修等。</p>	通年	全国/オンライン	約3名	企業、学術機関等	約30名	7,492
	<p>企業等へのコンサルティング。</p> <p>企業のLGBTQへの社内施策や、LGBTQ関連の発信・企画・コンテンツに</p>	通年	全国/オンライン	約4名	企業団体人事担当者・ダイバーシティ担当者等	約40名	

	対してコンサルティングを実施。						
7 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく障害福祉サービス事業	就労移行支援事業の実施。	通年	東京都内事業所/ 大阪府内事業所	のべ約10名	障がいをもつLGBTQ等、就労希望者	のべ約2,261名	67,866
	LGBTQへのキャリア支援の提供。 LGBTQの求職者や就活生等に向けたキャリア相談の実施。特に失業・困窮・障害等のより困難な層への支援を実施。	毎月	関東/全国（オンライン）	約10名	LGBTQの求職者や就活生等	約2,354名	
	支援者へのLGBTQ研修、啓発。 就労支援者や福祉従事者等に向け研修や啓発を実施。	通年	全国	のべ約10名	就労支援者・福祉従事者等	のべ約2,860名	

(2) その他の事業

(事業費の総費用【 0 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	事業費(千円)